



全国保健所長会

だより

全国保健所長会総会報告

全国保健所長会副常務理事／埼玉県加須保健所長

田中 良明

はじめに
第82回全国保健所長会総会は、令和7年10月28日（火）に静岡市のホテルグランビルズ静岡において、会員総数462名中、140名（委任状提出者138名）が参集して開催されました。当日はお天気も良く、富士山が壮麗に見られる中での開催となりました。

総会の概要

小職の総合司会に合わせて、プログラムに沿って進められました。冒頭、横山勝教副会長（香川県中讃保健所長）の開会の言葉に続いて、藤田利枝会長（久留米市保健所長）から心の込もったあいさつがありました。

第71回全国保健所長会長表彰で

は、全国から52名の功労者が表彰され、会長から長年の公衆衛生行政への貢献に感謝と敬意の表明がありました。来賓の厚生労働省健康・生活衛生局長（丹藤昌治健康課長）、静岡県知事（塚本秀綱静岡県副知事）、加陽直実静岡県医師会長から、日頃の保健所業務へのねぎらいや、本会への期待のお言葉を頂きました。

総会議事の議長は、永井しづか副会長（静岡県中部保健所長）が務めました。報告事項では、表の方々が所掌事務や事業について報告しました。

議案は、令和6年度事業・決算報告、令和7年度補正予算、令和8年度事業計画・予算が原案通り可決されました。来年度も今年度

と同様の活動を継続し、8年10月28日（水）に東京都で総会が開催されることとなりました。

新規名譽会員には、高山佳洋先生（大阪府）、古屋好美先生（山梨県）が推戴されました。

総会の結びに当たり、次期開催地を代表して、増田和貴特別区保健所長会会長（足立区足立保健所長）からあいさつの言葉を頂きました。



総会の様子

ら地域生活者中心への取組における保健所の対応に関する研究」の進捗状況報告がありました。ここでは、①県型保健所の市町村支援について、断らない、頼ってくれてありがとう、一緒に働くことによって市町村も育つこと②「にも包括」は「街づくり」であり、全市的課題の可視化および標準化と個別化の両立が必要なこと③精神科病院にも「生活者としての患者」のイメージを共有すること④中核市だからこそ、精神緊急事案から地域移行・地域定着、そして日々の暮らし今まで一貫して関与できること――などが中間まとめとして出されました。

報告の2つ目として、分担事業

者の岡本浩二所長（川口市保健所）から「中核市等保健所の特徴を踏まえた地域保健事業の推進についての研究班報告」がありました。この研究を踏まえて、①中核市等保健所間での相談先を担保するため、MLが必要であること②中核市等保健所、保健所長が孤立せず、特徴を生かした保健所機能向上のため、連携協力の好事例等から提言へつなげること③中核市等保健所の全国組織について今後分かりやすい組織の提案を行うこと――などが提案として出されました。

講演1は「静岡県感染症管理センターの活動」と題し、後藤幹生氏（静岡県中部保健所長）と馬淵昭彦所長（静岡県西部保健所）を座長として進行しました。

講演1は「静岡県感染症管理センターの活動」と題し、後藤幹生氏（静岡県中部保健所長）が報告されました。静岡県感染症管理センターは情報発信・人材養成・司令塔機能を3本柱として、「感染症から県

は、全国から52名の功労者が表彰され、会長から長年の公衆衛生行政への貢献に感謝と敬意の表明がありました。来賓の厚生労働省健康・生活衛生局長（丹藤昌治健康課長）、静岡県知事（塚本秀綱静岡県副知事）、加陽直実静岡県医師会長から、日頃の保健所業務へのねぎらいや、本会への期待のお言葉を頂きました。

総会議事の議長は、永井しづか副会長（静岡県中部保健所長）が務めました。報告事項では、表の方々が所掌事務や事業について報告しました。

議案は、令和6年度事業・決算報告、令和7年度補正予算、令和8年度事業計画・予算が原案通り可決されました。来年度も今年度

は、全国から52名の功労者が表彰され、会長から長年の公衆衛生行政への貢献に感謝と敬意の表明がありました。来賓の厚生労働省健康・生活衛生局長（丹藤昌治健康課長）、静岡県知事（塚本秀綱静岡県副知事）、加陽直実静岡県医師会長から、日頃の保健所業務へのねぎらいや、本会への期待のお言葉を頂きました。

総会議事の議長は、永井しづか副会長（静岡県中部保健所長）が務めました。報告事項では、表の方々が所掌事務や事業について報告しました。

議案は、令和6年度事業・決算報告、令和7年度補正予算、令和8年度事業計画・予算が原案通り可決されました。来年度も今年度

は、全国から52名の功労者が表彰され、会長から長年の公衆衛生行政への貢献に感謝と敬意の表明がありました。来賓の厚生労働省健康・生活衛生局長（丹藤昌治健康課長）、静岡県知事（塚本秀綱静岡県副知事）、加陽直実静岡県医師会長から、日頃の保健所業務へのねぎらいや、本会への期待のお言葉を頂きました。

会員協議

「コロナを踏まえたこれからのがん

染症対策」のテーマで、永井しづか

副会長（静岡県中部保健所長）と馬淵昭彦所長（静岡県西部保健所）を

講演1は「静岡県感染症管理センターカーの活動」と題し、後藤幹生氏（静岡県中部保健所長）が報告されました。静岡県感染症管理センターは情報発信・人材養成・司令塔機能を3本柱として、「感染症から県

は、全国から52名の功労者が表彰され、会長から長年の公衆衛生行政への貢献に感謝と敬意の表明がありました。来賓の厚生労働省健康・生活衛生局長（丹藤昌治健康課長）、静岡県知事（塚本秀綱静岡県副知事）、加陽直実静岡県医師会長から、日頃の保健所業務へのねぎらいや、本会への期待のお言葉を頂きました。

議案は、令和6年度事業・決算報告、令和7年度補正予算、令和8年度事業計画・予算が原案通り可決されました。来年度も今年度

は、全国から52名の功労者が表彰され、会長から長年の公衆衛生行政への貢献に感謝と敬意の表明がありました。来賓の厚生労働省健康・生活衛生局長（丹藤昌治健康課長）、静岡県知事（塚本秀綱静岡県副知事）、加陽直実静岡県医師会長から、日頃の保健所業務へのねぎらいや